



一、目的

この運動は、広く公衆に対して交通安全思想を普及し、正しい通行の実践と交通環境の整備を促し、もって交通の安全と円滑を図ることを目的とする。

二、運動の重点の推進

1 歩行者・自転車の安全通行の確保

(一) 対面通行

対面通行の趣旨および利点を理解、特に歩行者の交通安全は各人が正しい歩行を行うことにより保証され、それを理解し習慣化する事。

(二) 新しい横断の励行

歩行者等の交通事故は、不注意に道路を横断し、または道路へ飛び出したことに原因しているものが多い。横断する際には、安全な場所と時を選んで横断する事。安全な横断を行うよう横断歩道ならびに横断歩道標識に注意の事。

(三) 幼児・学童の通行の保護

特に学校、保育園、PTAにおいてはそれぞれ対面通行、正しい横断、その他道路の通行に関する安全な通行方法等について校庭などを利用して模擬交通訓練を実施する等の具体的な方法を講じてわかり易く指導すること。

ロ 学童交通安全班、子供会等の組織を通じて幼児学童の安全な歩き方の指導。

ハ 幼児学童の路上遊戯、及び道路への飛び出しに起因する事故の多い状況を、保護者に指導の事。

四 自転車の左端一列進行の励行自転車の安全な通行方法特に道路の左端一列通行。

(五) 自転車の夜間点灯の励行

自転車の無灯火は、交通事故の原因でもあり、また他の交通に著しい障害を与えているので灯火および後部反射器を備え付けるよう強力な指導取締を行うこと。

2 自動車、原動機付自転車の安全運転の励行

(一) 運転者に対し交通安全は交通法令をよく守るとい

昭和34年春季全国交通安全運動実施要綱について(自6月11日 至6月20日)

ことのほかに、一般的な注意義務を十分に尽さなければならぬ。また、事故の直接の原因である。

- (1) 速度の出し過ぎ
- (2) 無理な追越
- (3) 一時停止または徐行すべき場合における一時停止、徐行の不履行

(4) 踏切における安全の不確認

等については、絶対に行わないよう指導され、この事項の悪質違反者に対しては厳重な処分がある。

(二) 運転者の講習会、座談会等を多く開催して、交通法令、交通規制場所等周知徹底を図るとともに遵法觀念の育成につとめる。

(三) 車両の完全整備を図るため、車両の使用主、運転者に対し車両整備の確認と仕業点検を励行させる。

3 交通環境の整備

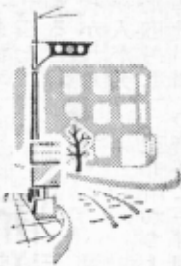
(一) 道路の不正使用または物件の放置、商品の張出し、その他放置の状態にあるような自動車についても、その撤去または整理を行うよう協力されたい。

(二) 損傷している道路については補修、見とおしを妨げまたは道路標識等の効果を妨げるような広告物等の撤去。

(三) 踏切安全施設の補修改善または見とおしを妨げる障害物の除去。

(四) 警告器は特に法令で鳴らすことを規定している場合、もしくは危険防止のためやむを得ない場合の外鳴らさない。自動車等の消音装置の完全整備等。

以下省略

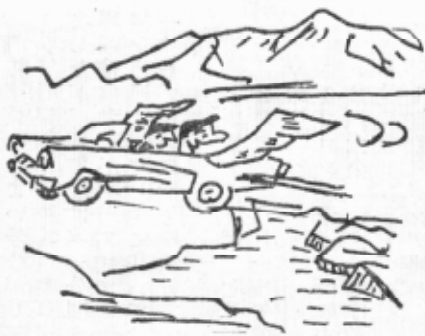


五月町政メモ

- 一日 区長会
- 二日 消防役員会
- 五日 子供の日
- 六日 三郡消防団幹部講習会
- 七日 臨時議会
- 九日 消防団員訓練会
- 十日 文教委員会
- 十一日 額田地区保護司会総会
- 十二日 豊山漁村青年建設班実施打合せ
- 十三日 寿大学
- 十五日 出納例月監査
- 十六日 食品衛生役員会
- 十七日 教育委員会
- 十八日 酪農組合通常総会
- 十九日 文教委員会
- 二十日 青少年問題協議会
- 二十一日 畜産組合総会
- 二十二日 消防団役員会
- 二十三日 食品衛生協会総会
- 二十四日 区長会
- 二十五日 文教委員会

# 農業先進地を視察して

快晴の視察日和に恵れた五月二十日朝八時吾々一行六十三名を乗せた、近鉄観光バスは一路国一号线を疾走して、最初の目的地、愛知用水三好池へ

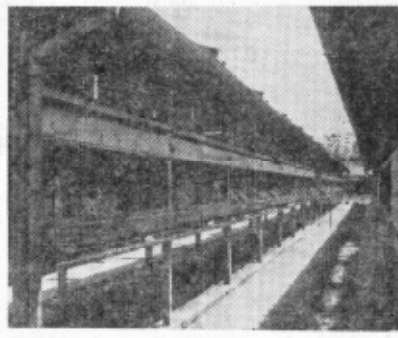


## 旱天の茲雨愛知用水

知多は県下で渾美と並んで高級園芸地帯、特産のタマネギは全国的に有名だが、そのほかみかん促成野菜などの栽培も非常に盛んであるが、このあたりは昔からひどい水不足になやまされ夏日照りが続く作物の収量が、半減するといったことを繰り返して居ります。そのなやみを解消する為に計画されたの

が、愛知用水であり、好地は三好池はその貯水地として作られたもので、工費二億八千万円灌漑面積八百町歩に及びます。「愛知用水が完成したら知多の農業は一変するでしょうね」と現場主任さんは語られます。

此の池から知多に入る支線工事が着々と進められています。はるばると長野県境から水を引き、幹線の長さだけでも百四十軒もあるそうで、愛知用水は愛知果農業の革命だなぁと感心しながら、池を下り大府の高橋養鶏園へ。



ニワトリはケージの時代に大府の高橋養鶏園には数千羽

の鶏が居りますがその大半はケージ養鶏です。「まさにかこの鶏さ」と云い合っている、高橋さんが「だからこそ卵をよく生むんです。運動に使うむだなエネルギーが卵にかわるわけです。それにこのケージは通風がよく、日光によく当たるから衛生的で病気がかゝりません。」

成る程その通りで中ビナから成鶏に至る迄、全くよく揃って健康で午前十一時現在八割以上は生んでいる。更に驚いたことはエサは粉飼を使い、一週間分位は一度に与へ、それがなくなる迄は知らん顔をしていればよく通風乾燥がよい為、糞も二日に一度は取るだけでよいとのこと、飼主は毎日卵を集めて居ればいゝだけで、養鶏は完全にケージの時代に来たのだと痛感しました。

別れぎわに高橋さんの、「皆な頭の切りかえが必要ですよ、何時迄も昔ながらの養鶏では駄目ですよ」を聞き成る程と感心しながら養鶏試験場へ。

豚のエサも不斷給與で中部飼料KKの養鶏試験場も殆んど、ケージ養鶏であるが、肉鶏も相当に有利であるとのこと、こゝで驚いたことは豚のエサも不斷給與で食べる順に上からエサが下りてくる仕掛けになって居り、水が側においてあり

エサを毎日やる必要はなく、それで生後六ヶ月で二十貫以上になるとのことで、私の大分おくられていることを痛感しました。

草の中にミカンの木 (内海試験場) 養鶏試験場を後にし、車窓に知多の海を見ながら、内海試験場へ、こゝは愛知県みかん試験



のメツカで、新しくスマートな事務所を中心に附近一帯の丘陵地に数町歩のみかん畑がきれいな段々をなおして居ります。先づ場長さんから、試験場の概要を聞き、ミカン園へ、私は試験場のミカン畑はきれいに手入れが出来ているだろうと想像して居たのですが、全然反対で、草の刈ったところはまだしも、草の刈っていない所は草園と間違えそう、畑と、畑との段々も割

合に雑で、芝打ちをせず、オーチャードの姿を誇いたとのこと。これらのことにつき、場長さんは、「ミカン畑に草もなく、きれいな地肌に見える様なやり方は、金持ちの人のやることで、第一土砂が流れていけないし、そんな必要もない、試験場では開墾の後、直ぐ草の実を

時きました。これによって土砂の流れを防ぎ異常乾燥を防ぎ、刈った草は又有機質肥料として還元でき、手入れの労力の節減に非常に役立ちました。せん定などもあまり度々する必要もないと思う、只水だけは充分補給の出来る様計画しなければいけません、果樹は水を売るものだ」と考へてもよいと思います」と説明されました。

私は今後の農地開発に一つのヒントを得た思いがしました。

## 豚の賣上げ五千万円

(高明農協)

内海試験場を後に、美しい知多の海岸を一周し夢の大橋衣浦大橋を渡り、安城市高柳農協へ、こゝの養豚部は種豚組合として (4頁へ続く) ※





# 本町消防団

## 県消防操法競技大会出場?

新緑若葉に映つる快い朝の寒気をやぶって  
「想定」

「火点は前方の赤旗、水利は右側の自然水利、  
使用ホース三本、吸管三本、第一線延長」

消防団員の心よい号令が幸田中学校々庭に響わたる。

昨年旧深溝分団四輪自動車に参加し、優秀なる成績をおさめ  
ましたが、本年度は第一分団大草三輪自動車並びに第三分団野  
場四輪自動車が第三プロック予選大会(六市五郡)と県大会出  
場を目標に訓練計画に基づいて、連日猛訓練を実施しております  
一、県プロック消防操法競技大会

イ日時

1プロック予選 七月二十三日午前九時

2県大会 八月一日午前十時(プロック予選一、二位)

ロ場所

1プロック予選 岡崎市六名小学校

2県大会 県庁前

へ競技種目

1自動車ポンプ操法

2自動三輪ポンプ操法

二、町消防団訓練計画(実施)

五月 七日 県指導教官による訓練(豊坂小学校)

五月 十五日 基本訓練中学校校庭

五月 二十五日 県指導官による操法訓練(毎日午前五時半より七時まで)

五月 二十八日 分団に於いて随時訓練

五月 二十六日

六月 三十日

七月 三日

七月 二十五日 中学校校庭に於いて午前中操法訓練



# 歯なし

厚生課

歯は健康のパロメーターであ  
ると共に顔貌、エチケットにも  
大切です。満場の拍手に迎えら  
れてリニューとした美髯の紳士が  
登場し「諸君、今日の社会状態  
に於て……エッヘン」とテー  
ブルを叩いた途端入歯がはずれ  
て口もがもが満面朱をそそい  
だようになり、若い頃歯の治療  
をすればよかったと後悔しても  
間にあいません。

ではムシ歯はどうして予防す  
るか? 答は簡単歯を磨くこと  
です。中には「私は歯を磨いて  
いるけれどもムシ歯が出来て困  
る」という人がありますがこれ  
は磨く時期、磨く方法が適当で  
ないからです。  
朝起きた時一度位歯を磨くだ  
けでは充分にムシ歯を防ぐこと  
は出来ません。三三三式歯磨法  
といひ食後三分間以内に三分間  
づつ一日三回磨くのが理想です

「ソウ云ウオ前ヘドウダ」と  
云われるといささか私もあわて  
ますが実際これは実行が困難で  
す。だからせめて食後には必ず  
「ウガイ」を実行して下さい。  
これなら何方も実行出来ます。  
さて日本人にムシ歯の多い一  
つの原因として妊婦及び子供が  
育つ時、蛋白質や脂肪、その他  
にカルシウム、燐等の無機質  
とビタミンの不足がかんがえら  
れます。強い歯を作るにはまず  
母親にこれらの

## 父の日

6月第3日曜日

日本ではあまり  
知られておりま  
せんが六月の第  
三日曜日(今年  
は六月二十一日  
)が「父の日」  
です。

胃や腸等は病  
気になっても軽  
いものは養生す  
れば自然に治る  
ことが多いがム  
シ歯に一度かか  
つたら次第に大  
きくなるばかり  
で自然に治るも  
のではありません。

次に昔から口の二大疾患とし  
てムシ歯と歯槽膿漏が挙げられ  
ています。これは歯の病気でな  
く「歯グキ」の病気で歯グキが  
赤くはれ歯ブラシを使うと歯グ  
キから血が出る様になり、これ  
が進むと白い膿が出て来る様  
になり今までシッカリしていた歯  
が動き出し更にこれが進むと大  
変なことになります。  
「カット」の坊チャンのような  
しかめ面は誰れもしたくありま

※(3頁より続く)  
近隣に鳴響いた優秀な組合で、  
約五百戸の組合員で、種豚によ  
る年間売上は実に五千万円だと  
云うから驚きです。  
どの農家へ行っても「白い牛  
かと思ふ大きな種豚が四、五頭  
可愛い仔豚が十数頭飼育されて  
いて、こゝまで組合を育て上げ  
たこの部落の方々の努力には驚  
嘆の外はありません。  
これで予定の視察を終え帰路  
に、私はこの視  
察によって農地  
開発への意欲を  
益々高めると共  
に、その方法に  
も一つの曙光を  
見出すことが出  
来たを心から喜ばずには居られ  
ませんでした。(磯部記)



せん。  
毎年二回位は定期的に検査を  
してもらいムシ歯の早期発見と  
歯槽膿漏を防ぎましょう。

### 日の丸の旗

幸田町社会教育委員

春日井房次郎

日の丸の旗は日本の国旗、国民の心の象徴で終戦前は祝祭日又は、お目出度い時には必ず国旗を掲揚しお祝をしたのです。敗戦後は戦勝国に圧倒せられたのか、遠慮しているのか、それ共民主主義をさげられるようになって、国民の思想に一大転換をきたし従来の自国の美風もいつしか消えなんとし、況して国旗を立てることさえ気兼ねしてきた習慣が独立した今日今尙疎かでは知らず知らず祝祭日を忘れ勝の人が多いようである。今回皇太子殿下御結婚奉祝を機会として全戸国旗を掲揚することを幸田町社会教育委員及同館長会議に於て決議励行することになりましたから、今後の祝祭日には必ず国旗掲揚を実行いたしませう。

一米兵が電車の中で日の丸を焼いた事件がありました。いくらか酔っていたとはいえ他国の国旗にこんな無礼をする米兵は国旗に対する尊敬の観念が薄くおそらく自国の国旗も粗末にするにちがいない。この事件はアメリカ人の日本に対する侮辱事件ともいえる。又アメリカ人の

恥さらしとも言える。日本には外国を侮辱する目的で外国旗に無礼をした場合の刑法規定はあるが日本の国旗に無礼をした場合に適用する規定はないということである。明治四十年來国旗に対する刑法規定が今日改められずに来たのである。これは日本全体の自国旗に対する尊敬の薄さを表わしているといえよ

う。かつて日の丸の旗に字を書いたり風呂敷にしたり旗行列のあと路上に散乱した紙旗を平気で踏んで歩く日本人もありました。従来悪い記憶は捨ててこの際新しい考えでしっかりとこの観念を腹中に持つようになりて大切に取扱いたいものであります。

### 農繁期前におなかの虫をとりましょう

寄生虫卵検査実施日割表

実施期日	集便提出場所	区	域	検査者
六月三日	坂崎小学校	坂崎	長嶺 久保田	公衆保健協会
六月三日	中学校	岩堀	廣落	協
六月四日	幸田小学校	大草	高力 鷺田	全
六月四日	豊坂小学校	永野	須美 野場	全
六月五日	荻谷小学校	荻谷	大栗 上六栗	全
六月六日	中学校	芦谷	幸田	全
六月四日	深溝小学校	市場	里海谷	森山寄生
六月五日	全	逆川	保育園児	虫研究所
		児童追加		

註

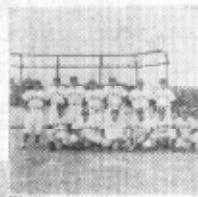
一、検査料 一般住民一人十円実費徴収(保育園児含む) 学童は町費負担

二、便は当日又は前日夕方の便を母指大に取り、マッパ箱に入れ所定の事項を記入して出して下さい。

三、検便提出は当日、各部落係が取りまとめ名簿を添えて午前十一時までに学校まで御持参下さい。

### スポーツ

幸田町野球大会に  
三菱の  
連続優勝成る



四月十二日開幕した第二回幸田町軟式野球大会は去る五月十七日その全日程を終了したが、第一回優勝チーム三菱レイ

ヨンは依然強く、輝く連続優勝を遂げた。尚準優勝はこれも前年に引き続き、野場倶楽部が獲得するところとなった。

野場	0	8	7	0	7	0
官公庁	0	7	0	7	0	0
坂	0	7	0	7	0	0
山電	0	7	0	7	0	0
大	0	7	0	7	0	0
幸	0	7	0	7	0	0
三野	0	7	0	7	0	0
中電	0	7	0	7	0	0
大草	0	7	0	7	0	0
浦	0	7	0	7	0	0
高	0	7	0	7	0	0
深	0	7	0	7	0	0
山	0	7	0	7	0	0
野	0	7	0	7	0	0
三	0	7	0	7	0	0
三	0	7	0	7	0	0
三	0	7	0	7	0	0

(敗者復活チーム)

### お知らせ 森林組合

第六回通常総会開催さる  
組合長に本町町長

幸田町森林組合の第六回通常総会は五月二十三日午前十時より議会議事室に於いて開催され、前年度の業務報告を承認の後、本年度事業計画外全議案を可決したが、

本年度運営の基本は

- 1 各種講習会の開催
- 2 幸田広報の活用による林業知識の普及

3 造林事業の強化  
試験指定地の設定  
特用樹の調査研究  
林地肥培の普及  
4 木材の販売斡旋  
椎茸栽培の普及  
5 林道遠望峯線の実現  
6 伐採届の励行  
であります。

尙当総会で、本多件吉氏が、組合長を辞任され、新たに本町町長が選任されました。前組合長の功績と御労苦を感謝すると共に、新組合長に心からの御支持と御声援を御願いたします。

### 国民健康保険税について

保険税が国保、運営にどんなに大事なものであり、そして被保険者に一番縁の深い税金でまた形こそ変わりますが被保険者の相互扶助の精神に寄与することは誠に大であります。第二次世界大戦は我が国の社会に大きな

変化をもたらした。その結果租税制度に大きな変革が加えられ、すなわち戦前の保険料は保険税と変わり一般税金と同じ取扱いはなりました。皆様から納めていただいた部落別の保険税と医療費は次の表の通りです。

税 金	部 落 名	医 療 費
2.488	嶺田崎草力タ田堀落	9.724
2.515	保	3.231
2.425	長久坂大高ワ新岩横	4.089
2.343	荻	3.612
2.843	荻	3.246
2.549	荻	3.828
2.710	荻	3.930
2.185	荻	2.562
1.909	荻	1.439
2.012	荻	2.518
1.740	荻	2.800
2.638	荻	3.950
1.862	荻	2.761
1.952	荻	3.822
2.061	荻	3.396
1.904	荻	3.998
2.040	荻	2.875
1.991	荻	3.259
2.356	荻	2.785
2.596	荻	2.859
2.542	荻	3.132
2.603	荻	2.415
1.530	荻	2.297
2.328	荻	3.023

### 幸田町保健センター六月行事表

日	時 間	行 事
九日(火)	午後一、三〇〇まで	妊産婦、一般婦人検診、家族計画相談
十一日(木)	午後一、三〇〇まで	離乳食実地講習
二十四日(水)	午前九、三〇〇まで	乳幼児検診
二十五日(木)	午前九、三〇〇まで	乳幼児検診
二十五日(木)	午後一、三〇〇まで	老人検診
三十日(火)	午後一、三〇〇まで	乳幼児、妊産婦、結核、其の他健康相談

愛知県林業経営改善コンクールに伊奈良平氏等が

愛知県林業経営改善コンクールの入賞者表彰式が二十六日名古屋の中日会館で挙行されたが席上当町大草の伊奈良平氏が輝く等賞に選ばれた。

伊奈さんは昨年度の間伐枝打ち講習会には優等賞を獲得されており、当町に於ける林業の研究の権威で、その経営される山林はきれいに手入れが行き届きその間伐枝打ち後の楡林の見事さは全く驚嘆の外はありません又その技術は専門家も舌を巻いている程であります。大草の区有林が、年々立派に植林され成長を見ているのも同氏の指導による所が大きいのです。組合員の皆さんが、一度伊奈さんの、杉、楡林を御視察されることをこの際特にお奨めします

### 税のこよみ

昭和三十四年度  
町民税 第一期分  
納期日は  
六月二十八日限り

5月15日現在  
教育委員顔ぶれ

- ◎丹羽羽助 明28 4 26 芦香
- ◎田嶋一郎 明19 7 9 須美
- ◎稲吉仁蔵 明28 3 20 逆川
- ◎本多伴吉 明22 4 8 新田
- ◎山本忠一 大6 11 21 坂崎

### 御投稿下さい

役場と町民の皆様とを結ぶ町政の窓として発刊して第六号、今後より一層の繁りを密にするため本紙に来月号より「町民の声」欄を設け皆様方の町政に対する御批判、御希望を賜り住みよい「幸田」築き上げの一助と致したいと思います。

尙御投稿は二〇字詰原稿用紙(役場総務課にあります)四枚まで、毎月十五日締切と致します。御応募下さい。



### 編集後記

△歳月の流れるのは早いもの最早、今年も半年がなんなく過ぎる。初蟬の声きく向暮の時期、農繁の時期。暑さ、激務に負けず、さあ今月も頑張ります。

△先月号にて町章を募集しましたが応募者サッパリ。PRが足らぬのか、それとも「愛する「幸田」のシンボルをあなたの手で」

△相次ぐ選挙で少々選挙疲れの態。というのでもなからうが参院選は低調極らない。選挙民の自覚が足らぬというより「選挙」そのものに今少しの御考え直しを、といったところ。

△私たちが編集子が本紙を手がけて指折かぞえて六号。月を増すごとく着々その実を上げつつ(平に増長の段、お詫び致します)……。

役場と町民の皆様を結ぶかけ橋として一層よきものと致したいと思えます。御支援の程を。